

くらしの目線で市政を変える

こんにちは **日本共産党** 西野さち子 です！ 京都市会議員

発行：2022年6月19日 連絡先：京都市伏見区新町10丁目3 8 1 日本共産党伏見地区委員会 Tel:075(611)9135 FAX:075(602)9117



参院選 目前！！

くらしも平和も押しつぶす 大軍拡にストップを！！



桃山南学区で地域みなさんと訴えました

自民公明維新などは、ロシアの侵略戦争を機に「日本も防衛力の強化が必要だ」「軍事費を2倍にすべき」「核兵器の保有」などと言っています。日本は今でも世界第9位の軍事費ですが、2倍にすると世界第3位になります。消費税3%分の6兆円が必要になります。5年以内に増強すると言いますが、今、本当に軍事費の倍加が必要でしょうか？今必要なことは軍事費より生活支援の予算ではないでしょうか。6兆円あれば多くの子育て支援や医療費支援などができます。軍事費を増やして喜ぶのは軍需産業だけです。今でも先進国から大きく立ち遅れている教育費や医療費、子育て支援に6兆円を回すべきです。戦争に

使う兵器の為に国民の暮らしや教育を犠牲にする事は間違っています。6月23日から始まる参議院選挙で、日本共産党とたけやまさいこをご支援ください。憲法九条が生きる日本をつくりましょう！

物価高騰から市民のくらしと営業をまもる対策強化を求める第二次緊急申し入れ

日本共産党市会議員団は、物価高騰が続く中、この6月には国民健康保険料の値上げ通知が届きます。市会議員団は、実際に商店街や個人商店などの実態調査を行い、その結果を持って市民の暮らしと営業を守るための支援が必要として、緊急に第二次の申し入れをしました。国へは消費税の減税や緊急小口資金、総合支援資金の申請期間延長などを、市に対しては原材料などの価格転嫁ができず、「もう持ちこたえできない」という悲鳴を直接調査してつかむことや国民健康保険料の値上げ中止などを求めました。



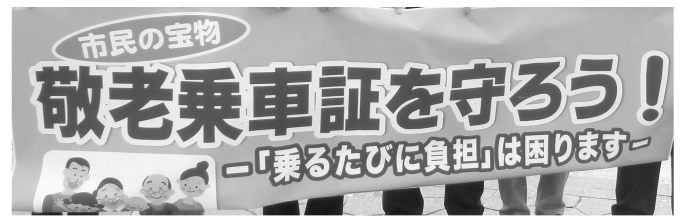
向島ニュータウンの 都市計画の見直しで懇談

6月13日の都市計画審議会に「向島地域の都市計画の見直し」が議案提案されました。それについて、西野市議などの共産党の都市計画審議会委員とまちづくり委員が、向島地域の方と懇談し現地の視察調査をしました。京都市はこの地域の一部の高さ規制をなくし、高いビルが建設可能な地域にして向島中学校跡地を売却する計画です。住民の皆さんは、住民の活動の拠点となっている向島中学校跡地は売らず、使い続けたいとの声が多く出されました。その通りです。都市計画審議会やまちづくり委員会で、住民の声に沿った街づくりの為に議論をしていきます。



敬老乗車証制度の改悪撤回が住民の願い

6月8日の教育福祉委員会で醍醐地域から出された「敬老乗車証制度の改悪撤回を求め」陳情が審議されました。



自民党橋村議員からは「私が住んでいる醍醐地域では市バス撤退後の住民、とりわけ、高齢者の皆さんの移動手段として大きな役割を担っている。」「ご利用者の多くが敬老乗車証を利用されていることから、制度見直しによる交付者の数の減により交付金が減少してしまうと小規模非営利で運営されている醍醐コミュニティバスの運営に少なからず影響を及ぼすのではないかと危惧している。」「見直し後も安定して運行できるよう市としても丁寧に対応していただけたと考えている」と醍醐コミバスへの財政支援を求めました。それならば改悪に反対すべきです。改悪されて負担金が2倍3倍になる住民の事はそっちのけでいいのでしょうか。他の地域への支援はありませんから、問題です。